

まちがキャンパス

～地域に開かれた大学～

滋賀短期大学



▲滋賀短大の学生さん
・ベーカリー塾の様子。

●施設を開放、学生は地域に

大学の2階にある図書館は、最初に利用者登録すれば一般の方でも入ることができます。約9万冊の蔵書があり、ぜひ地域の方にも利用していただき、自分の世界を広げ「知の宇宙を楽しんでください」と話される深尾図書館長。

「ベーカリー塾」の学生によるナカマチ商店街でのパン販売、浜大津こだわり朝市への出店、大津プリンスホテルでのケーキ展示など、学生の経験や学びになり地元活性化にも貢献しています。

●子育て支援スポットとしての役割

乳幼児総合研究所の取組みは今年16年目。「すみれがーでん」は、地域に開かれた子育てスポットとして定着しています。親子料理教室、学生による催しや絵本読み聞かせや親子活動支援など多彩な活動を行っていて、入園前の乳幼児の親を支えています。「ぼっぼがーでん」は、すみれがーでんに参加している親子対象に、子どもが遊ぶ姿が見える部屋で交流ができ、2・3歳児の親子は学内の中庭にある砂場を利用できます。

「すみれがーでん」について、詳細はホームページをご覧ください。⇒
<http://www.sumire.ac.jp/tandai/news/sumire/>

●学生と職員との共同運営で、

学生自身が企画・コーディネート。

龍谷大学ボランティア・NPO活動センターではボランティア活動を通じて、相互に学び合うサービラーニングという共生の理念を具現化し、教育理念に寄与することを目的として設置されています。

学生スタッフと職員との共同運営を行っており、80名程の学生がスタッフとして登録しています。また、東日本大震災被災地の宮城県石巻市雄勝町へ、毎年復興支援ボランティア活動を継続しています。

●知的障害のある人も輝く！

“スペシャルオリンピックス”

知的障害のある人もスポーツを通して家族や他のアスリート・地域の人々との友情を深めたり才能や技能を養う“スペシャルオリンピックス”。昨年度、“スペシャルオリンピックス日本・滋賀”から「学生と知的障害のある人との交流の機会を」と相談を受け、学生たちが「運動会」のプログラムを企画しました。昨年からは運動会の運営メンバーに関わる中川和謙さんは「大学生になるまでは障害を持つ人と関わる機会が少なく、どう関わったら良いのかわからなかったのですが、(知的障害のある)アスリートの方から話し掛けてくれ、接しやすいイメージに変わりました。他の学生にも、障害の有無に関わらず一緒にスポーツする楽しさを知ってもらえたら」と話されていました。

今年の運動会は11月におの浜ふれあいスポーツセンターにて開催されます。一般参加は受付けておらず龍大生向けの開催ですが、心のバリアを無くしていくための取組みとして、注目です。「スペシャルオリンピックス日本・滋賀」についての詳細・お問合せは左記サイトをご覧ください。⇒
<http://www.son-shiga.jp/>

龍谷大学 瀬田キャンパス



▲ボランティア・NPO活動センター・國寶鈔巻美さん



▲理工学部2回生
・中川和謙さん

成安造形大学



▲イラストレーション領域
2回生・玉田日奈子さん



▲地域連携推進センター
・寺井陽子さん

●ちま吉くんとレッツダンス♪ ～Youtube動画でちま吉くんをPR～

大津祭のPRキャラクターとして知られる“ちま吉くん”。2007年に成安造形大学の学生の手によって誕生しました。同大では毎年“ちま吉プロジェクト”が実施されており、今年は「ちま吉くん」「露店ワークショップ」「広報」「ちま吉BINGO!」などの各担当チームに分かれ活動しています。

「もともとYoutubeが好き」と話す玉田日奈子さん。今年、Youtube動画“ちま吉チャンネル”を作成しました。「ちま吉くんと子どもたちが触れ合う機会をもっと増やしたい」と、ダンス動画の作成を提案。振付けはチームのみんなで担当し、子どもでも簡単に踊れる振付けと、楽しい音楽がマッチしています。

「秋はちま吉くんのスポーツ動画も撮ってみたい」と楽しいアイデアも。Youtube「ちま吉」チャンネルをぜひチェックしてみてください。また、9月15日に行われる「ちま吉BINGO! 出発式」以降はちま吉くん関連の楽しいイベントも盛り沢山。詳しくは「ちま吉ウェブサイト」をご覧ください。⇒
<http://chimakichi.com/nc/>

●“芸術による社会への貢献”実践の場 —地域連携推進センター“ちれん”

「受託連携事業」「プロジェクト授業」「学生クリエイター制度」の3部門で、企業や公共団体からの依頼を受けることも多いという同センター。学生クリエイター制度では、課外活動や授業で学んだことを活かして、大学に居ながら社会での活躍を実践的に体験できるしくみになっています。

●琵琶湖と比良山系にはさまれた美しい環境の中、 高度な専門性と教養を養います。

恵まれた環境と広々とした運動場やスポーツ施設をもつ、びわこ成蹊スポーツ大学は、新しいスポーツ文化の創造に向け、日々のスポーツや健康に関するニーズに応え応援することのできる豊かな人材を育成し、広く社会に役立てています。

また地域に対しては、アクアセンター、トレーニングルームなど、施設の一般開放を行っています。(利用の詳細とお申込みはホームページをご覧ください。⇒
<http://biwako-seikei.jp/regional/public/>)

●びわスポキッズフェスティバル

子どもが、よりよくスポーツを習得するには旬があり、その年代の子どもたちの“スポーツの芽”をしっかりと育む取組みが“びわスポキッズプログラム”です。「バランス」「リズム」「タイミング」の3要素を運動プログラムの中に取り入れ、幼稚園の巡回指導やびわスポキッズフェスティバルなどを実施しています。(問合せ先：スポーツ開発・支援センター 077-596-8446)

びわこ成蹊スポーツ大学



▲びわスポキッズフェスティバル
昨年の様子

♪学園祭情報&秋の公開講座みどころ情報♪

★龍谷大学 瀬田キャンパス
(大津市瀬田大江町横谷 1-5)

【龍谷祭】10/27(土)・28(日)
/ JR 瀬田駅より帝産バスで10分

【問】077-543-7734 または
<https://ryukoku96th.jimdofree.com/>

●「吹奏楽体験スクール～音楽と触れ合おう～」11/18(日) ●「野球教室」12/1(土) いずれも参加費600円

【問・申】<http://rec.ryukoku.ac.jp/>

★びわこ成蹊スポーツ大学

(大津市北比良 1204)

【びわスポ祭～びわこ日和～】10/27(土)
/ JR 比良駅より送迎バス(無料)約5分

【問】077-596-8430

★成安造形大

(大津市仰木の里東 4-3-1)

【響心祭～2日間だけの魔法～】10/7(日)
・8(月祝) / JR 湖西線おごと温泉駅下車、滋賀銀行前専用バス停よりスクールバス乗車約10分

【問】daigakusai@seian.jp

●「暮らしのかたちーびわ湖の生業」10/27(土)(10/12日) ●「受け継ぐかたちーびわ湖真珠のもつ潜在能力に迫る」11/10(土)(10/26日) ※有料・要申込 / 10:50～12:20

【申】<http://www.seian.ac.jp/public>

★滋賀短期大学

(大津市電が丘 24-4)

【純美禮(すみれ)祭】11/3(土祝)・4(日)
/ JR・京阪膳所駅より徒歩15分

【問】077-524-9077

●淡海文化講座 参加費：無料

●こども講座 参加費：1000円(材料込) ※日程等、詳細はお問合せください。

【問・申】077-524-3605 (地域連携教育研究センター)

★滋賀医科大学

(大津市瀬田月輪町)

【若鮎祭～Are You Happiii?～】10/27(土)・28(日)

●映画・ドラマ「コードブルー」のモデル医師講演会「ドクターヘリ救急隊の実態」10/27(土) 15:00～16:30 / 参加無料 / 申込不要

●滋賀医科大学体験授業「基礎看護学講座」10/27(土) 11:00～12:10 / 参加無料 / 申込不要

【問】077-548-2071

★滋賀大学教育学部

(大津市平津 2-5-1)

【紫雅祭】11/3(土祝)・4(日) / JR・京阪石山駅または京阪石山寺駅よりバス乗車「滋賀大前」または「滋賀大正門」下車

【問】077-537-7704



▲びわこ成蹊スポーツ大学
・昨年のびわスポ祭の様子



▲滋賀短期大学
・昨年のすみれ祭の様子